

構想概要

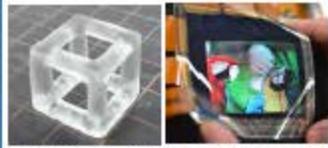
山形県の課題（イノベーションが起こりにくい構造）を山形大学の社会実装力で解決する
 山形大学の強みである有機材料システムを核とする本学の社会実装力を結集し、地域との共創を通じて、山形県における高付加価値な新事業・新ビジネス創出の基盤となるイノベーションエコシステムを形成する。本事業を通じて、地域の課題解決に貢献するとともに、地域中核大学としての機能の更なる充実を図ることにより、本学の経営基盤を強化する。

山形県の課題 | イノベーションが起こりにくい構造

<p>労働生産性 低 県平均3,796千円 (全国5,499千円)</p>	<p>平均所得 低 県平均289.8万円 (全国461.0万円)</p>	<p>下請け構造から脱却するための 新事業・新ビジネス創出 の基盤となる イノベーションエコシステム の形成が必要</p>
<p>創業比率 低 県平均3.63% (全国5.04%)</p>	<p>生産年齢人口流出 全国1位 社会減少率0.32%</p>	

本学の社会実装力 | 強み“有機材料システム”を核に

有機材料システム



国際的研究拠点 **ものづくり**

- 基礎研究力
- 研究施設・装置
- 企業との共同研究

産学融合拠点創出事業
 Jイノベ | 経済産業省

アグリフードシステム 先端研究センター **食農**

食と農の高付加価値化
 鶴岡バイオコミュニティ | 内閣府

アントレプレナーシップ 教育研究センター **人材**

一気通貫の人材育成
 仙台スタートアップ・エコシステム | 内閣府

具体的な取組み | 本学の社会実装力を結集し新事業・新ビジネス創出の基盤となるイノベーションエコシステムの形成

